

VERITAS™

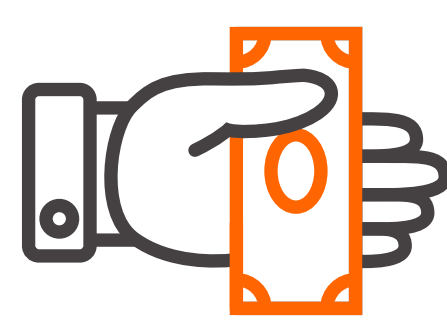
ランサムウェア

ハッカーに支払うことは敗北を意味します



58%

ハッキングされた企業はサイバー犯罪者に立ち向かい、身代金の支払いを拒否するべきだと消費者は考える



63%

データを復元できない場合、企業の補償を求める消費者の割合



\$1,167

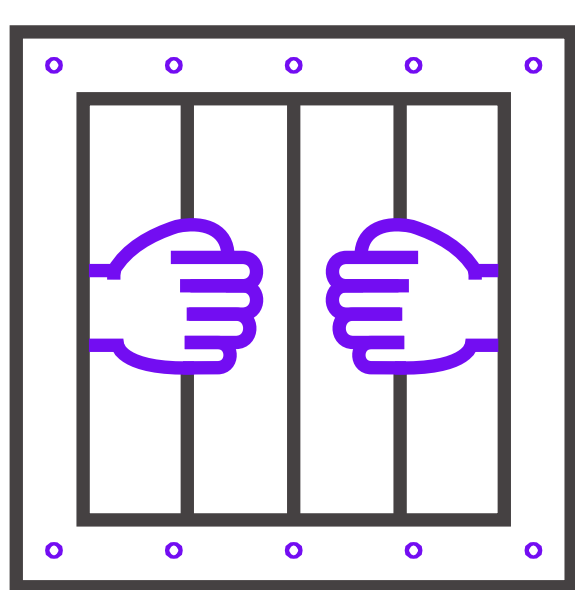
顧客一人当たりの平均身代金額を企業が支払い、データを取り戻すべきだと考える



49%

攻撃を受けた企業が提供するサービスの利用をやめると回答

CEOに対する厳しい制裁



41%

企業がランサムウェアの被害を受けた場合、CEOを個人的に非難する

46%

CEOは公式に謝罪すべき

35%

CEOが会社の経営から辞任することを要求する

26%

CEOに給与カットまたは降格を求める

25%

CEOに罰金を支払わせたい

21%

CEOの辞任を要求する

16%

実刑を要求する

バックアップして、支払わないで



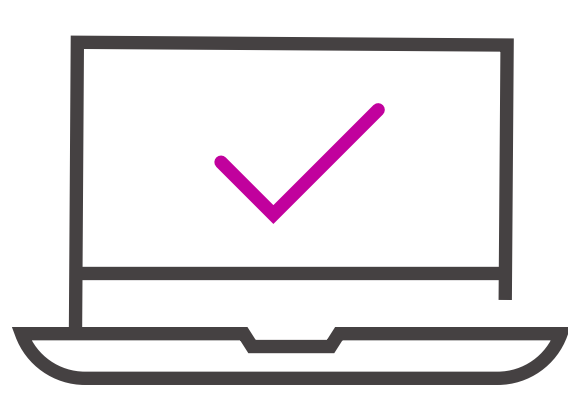
74%

消費者の多くは、企業がデータを保護するためにセキュリティソフトウェアを実装することを期待しています。



53%

消費者の多くは、企業がデータのバックアップコピーを試用しテストすることを期待しています。



これらのステップにより、企業はランサムウェア攻撃を阻止するか、少なくとも身代金を支払うことなく攻撃後にデータを復元することができます。

強力なデータ保護の詳細については、次のWebサイトにアクセスしてください。

www.veritas.com/protection/ransomware-protection

VERITAS™



方法：3GemによるVeritas Technologies LLCのインタビューと統計のまとめ。2020年4月に各市場（中国、フランス、ドイツ、日本、英国、米国）で合計2,000人の消費者にインタビューが行われ、18歳以上の成人の世界サンプルサイズは12,000人に達しました。

Copyright©2020 Veritas Technologies LLC All rights reserved. Veritas、Veritasロゴ、およびBackup Execは、米国およびその他の国におけるVeritas Technologies LLCまたはその関連会社の商標または登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。V1053 6/20